

# 救護棟カルテ No. 24



ハクチョウは本来、春になればシベリアに帰るのですが、皆と帰らずひとりぼっちでいるハクチョウがいる場合があります。なぜでしょうか？その理由を考えてみましょう。

皆さんは春になっても北へ帰らず、川や池などの水辺にひとりぼっちでいるハクチョウを見たことがありますか？ ニュースなどで知ったという方もいるでしょう。なぜ、ひとりぼっちになってしまうのでしょうか？理由の一つとして考えられるのは、怪我によって群れから取り残されたハクチョウになってしまうケースです。

当センターに保護されるハクチョウの怪我は脚や翼の骨折が多く、原因は建造物や電線への衝突と思われれますが、“ねぐら”と“餌場”を行き来する途中で事故に遭ってしまうようです。

もう一つの理由として、過剰な餌付けなどにより食べ物に困らなくなり、その環境や気候にハクチョウが慣れてしまうと渡りをやめて居付いてしまうケースもあります。観光客や日常的に利用客の多い、城のお堀や公園の池などで起こる事があります。

「ひとりで生きていけるかな？」「真夏の日本にいて大丈夫かな？」と心配になりますが夏を越す事は可能です。

また、泳いだり食事したりしている場合は、生活はできているので、遠くから見守ってあげてください。くれぐれも追い回して餌やりなどしないようにお願いします。野生動物ですので一定の「距離感」が必要です。どうぞ皆さんの温かい見守りをお願いします。



図1 飛来地の様子



図2 羽を傷めている状態

## ハクチョウの鳴き交わり

数羽が首を上を伸ばし顔を寄せ合わせ、大きな声で鳴きやがて羽ばたいたり、仲間同士で追いかけて回したりする行為は鳴き交わりや鳴き合わせとも呼ばれるもので、群れの中で自分の立ち位置をアピールする行動と言われています。怪我や病気になってしまうと鳴き交わりへ参加せず、群れからやや離れてしまうようです。



鳴き交わりをしている様子

# あだたら 森の回覧板



Vol. 24 春号

エナガ



小さい春  
みいつけた!

## フキ(センター敷地内撮影)

野生生物共生センターでは、野生動物の剥製やパネルの展示、映像放映等を行っており、入館料無料で自由に見学・閲覧できます。事前にご相談いただければ、団体でのご利用や職員による解説などの対応も可能ですので、興味をお持ちの方はお問い合わせください。

発行: 福島県野生生物共生センター  
〒969-1302  
福島県安達郡大玉村玉井字長久保 67  
電話 0243-24-6631  
開館時間 9:00~17:00  
休館日 毎週月曜日  
(祝日の場合はその翌日)



# 人と動物の共通感染症「つつが虫病」について

## 【「つつが虫病」とは？】

つつが虫病リケッチア (*Orientia tsutsugamushi*) を保有するツツガムシ (ダニの一種) の幼虫に刺されて感染する「人と動物の共通感染症」(ズーノシス、動物由来感染症などともいわれます) です。ツツガムシのライフサイクルは幼虫が野生動物を吸血することで保たれており、病原体を保有する幼虫にヒトが刺されると感染します (図 1)。

野生生物共生センターで 2018 年に実施した調査では、イノシシの 45.5% (n=44)、ツキノワグマの 66.7% (n=36) がつつが虫病抗体陽性の結果となり※1、福島県内の野生動物がつつが虫病抗体を保有している状況が明らかになりました。

## 【症状は？】

5~14 日の潜伏期間の後で発熱と発疹を伴い、皮膚に刺された跡 (刺し口) が見られることもあります。野山や草むらに入った後、このような症状が現れたらできるだけ早く医療機関を受診しましょう。なお、人から人へは感染しません。

## 【予防法は？】

福島県は全国有数のつつが虫病の多発地域で、中通りを中心に (図 2) 毎年 20 名前後の発生があります※2。つつが虫病の多発時期は、幼虫の動きが活発になる春~初夏と秋です (図 3)。作業・レジャーで野山、農耕地へ入る時には肌の露出をできるだけ避け、帰宅後はすぐに入浴、着替えをしましょう。虫よけスプレー (ディート含有) も有効ですが、持続時間が限られるため使用上の注意をよく読んで使いましょう。



ツツガムシの大きさ  
(10 円硬貨と比べてみました)

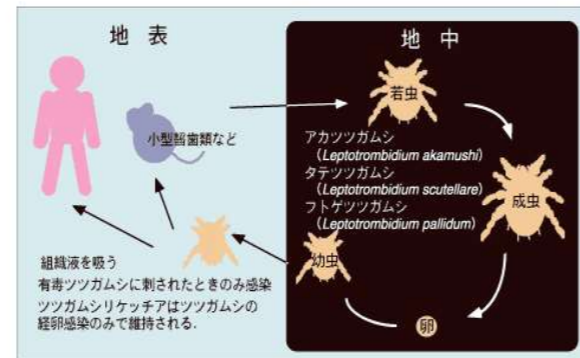


図 1 ツツガムシの生活環  
(国立感染症研究所 HP)  
(<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/43-6-tsutsugamushi.html>)

※1 東北野生動物研究交流会 2019、※2 福島県感染症発生動向調査

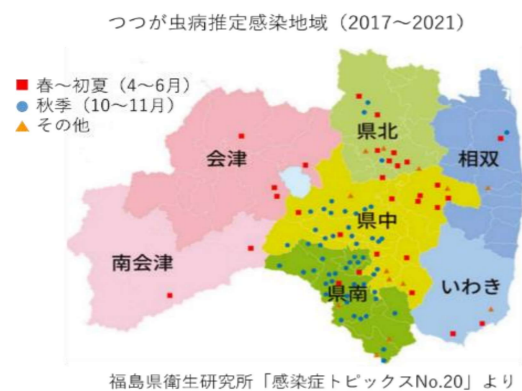


図 2 つつが虫病推定感染地域

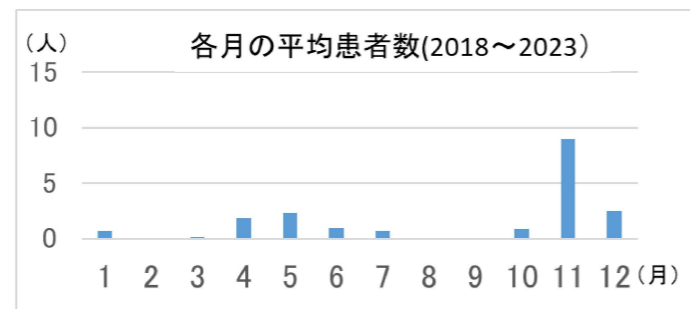


図 3 つつが虫病 各月の平均患者数

# クイズコーナー

## クイズ① わたしはだ〜れ? 難易度 ★☆☆



草原や森林などに住んでいて、夜に活動するよ!  
植物の葉や芽などを食べるよ!

## クイズ② 動物クイズ 難易度 ★☆☆

イノシシの子供を「うり坊」と呼ぶことがありますが、なぜでしょう?

## オンラインの作品たち

“どんぐり” から見る生物多様性と題して、木の実などの自然の素材を活用したワークショップを開催したところ、お子様から大人まで、皆さん自分なりの作品づくりを楽しんでおられました。木の実の素材を上手に組み合わせ、クリスマスツリーや動物に見立てるなどの工夫を凝らし、個性あふれる作品がたくさん誕生しました。こうした作品は宝物になりますね!

本誌に掲載しきれない皆様の作品を、X (旧 Twitter) で紹介しておりますので、是非ご覧ください!



世界に一つだけの作品です



作業に集中!!

## クイズの答え



クイズ①: ニホンウサギ (住む場所によって、「トウホクウサギ」や「サトウウサギ」など亜種が存在し、積雪地帯の種は冬に毛が白くなります。)  
クイズ②: 子供のイノシシの模様が野菜の瓜のようだから。(右の写真のとおり、体に縞模様が入っています。)